

**【施策評価調査】**

施策名	6-2-1	男女共同参画計画の推進		130	施策目的 家庭、職場、地域において男女の役割意識や、これまでの固定観念を見直し、男女間の差別や不平等のない社会を築き、地域等の課題解決に対して、男女が共同して参画するまちをつくり、その実現に向け、町民の意識改革に向けた啓蒙、女性の社会参加機会の確保と意識の向上を推進します。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	教育部生涯学習課	担当	社会教育担当		施策内容 従来の男女の役割に基づく意識や制度・慣行に縛られることなく、あらゆる分野における男女の参画機会を確保するとともに、リーダー育成などの人材育成に努め、地域での男女共同参画社会の実現を推進します。(「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)
		リーダー	横塚恵子		
環境変化	特になし。				

**指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標：男女共同参画リーダー育成講座参加者数(累計人数：人)	平成16年度 100人	計画	250人	400人	550人	700人	900人
指標：		実績	45人	134人	133人		
指標：		計画					
指標：		実績					
指標：		計画					
指標：		実績					
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	169,000	169,000	116,000	0	
決算	206,072	123,361	67,906			

**事務事業事前評価 22年度の組立て**

施策傘下事務事業	事業費	活動指標(アウトプット)	事業の実施によって、施策達成にどう貢献しますか？(アウトカム)	
啓発活動事業費	H21 現計 0 H22 計画 0	掲載回数 4回	家庭、職場、地域における男女間の役割意識や固定観念を見直し、男女間差別や不平等のない社会、男女共同参画する町づくりについての意識が高められます。(広報たかねざわ「イコール」掲載、県のセミナー等の情報を提供)	今後の方向性(総合評価) 条件付継続
町女性団体連絡協議会補助金	H21 現計 300,000 H22 計画 200,000	加入総数 400名	男女共同参画についての研究を行っている数少ない女性だけで構成される団体で、女性の社会参加と男女共同参画社会に向けた推進と活動が図られる。	今後の方向性(総合評価) 継続
	H21 現計 H22 計画			今後の方向性(総合評価)
	H21 現計 H22 計画			今後の方向性(総合評価)
	H21 現計 H22 計画			今後の方向性(総合評価)
	H21 現計 H22 計画			今後の方向性(総合評価)

**施策事前評価 22年度の組立て**

自己評価	後期計画に向けた施策展開のビジョン		H22年度の抱い
	今後の方向性	推進団体と協働連携し、啓発活動を継続し実施していきます。県・関係機関から男女共同セミナー開催など情報を収集、提供し、一層の意識を高めていきます。	
廃止方向			
総合評価	総合評価		
	掴みどころがない施策展開の中で、成果が期待できる取り組みが無いのが現状であると判断する。後期計画に向け、もう一度「男女共同参画って何？」を考えてから施策の方向性、事業の組立てを検討すること。		